

こどもたちの  
健やかな未来のために



Japan Society for Pediatric ORL

第19回 The 19th Annual Meeting of Japan Society for Pediatric ORL  
日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会

## プログラム

**会期** 2024年7月11日(木)~7月12日(金)

**会場** シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢(伊勢市観光文化会館)

**会長** 竹内 万彦(三重大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)

**副会長** 平山 雅浩(三重大学小児科)

日本小児耳鼻咽喉科 第45巻 Supplement  
Pediatric Otorhinolaryngology Japan Vol. 45, Supplement

第19回 日本小児耳鼻咽喉科学会総会号  
学術講演会 プログラム・抄録集

会 期：2024年7月11日（木）～7月12日（金）  
会 場：シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（伊勢市観光文化会館）  
〒516-0037 三重県伊勢市岩渕1丁目13-15  
TEL：0596-28-5105  
会 長：竹内 万彦（三重大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）  
副 会 長：平山 雅浩（三重大学小児科）  
主催事務局：三重大学耳鼻咽喉・頭頸部外科  
〒514-8507 三重県津市江戸橋2-174  
運営事務局：株式会社協同コンベンションサービス  
〒170-0013 東京都豊島区東池袋1丁目34番5号  
E-mail：ped19@kyodo-cs.com

日本小児耳鼻咽喉科学会  
Japan Society for Pediatric ORL

## 目 次

会長挨拶 .....	1
交通のご案内 .....	2
会場のご案内 .....	3
日程表 .....	4
参加者へのご案内 .....	8
発表についてのご案内 .....	12
演題プログラム .....	15

## 会長挨拶

---

第19回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会を開催させていただけることを大変光栄に存じます。前回の学会から期間が短かったにも関わらず、96題の一般演題（口演77題，ポスター19題）を応募いただきました。開催に際しまして，ご指導・ご鞭撻を賜りました役員と学会員の皆様に厚くお礼申し上げます。

これまで私は長引く咳嗽の児や聴こえに関連する疾患を有する小児を主に診てきました。このような小児を診療する際，耳鼻咽喉科領域の問題以前に小児について知るべきことが多く，それを理解しておくことが大切だと感じていました。また，小児を診療するに当たり，いつも念頭に置いていたのが患児たちの将来のことでしたので，「こどもたちの健やかな未来のために」を今回の学会のテーマにいたしました。

おとなに比べて非力なこどもたちを守ることが大切だと考え，特別講演では事故による子供の傷害の予防にかかわってこられた山中龍宏先生（緑園こどもクリニック）に「こどもの気道異物を減らす」について，共通講習（倫理）として木下あゆみ先生（四国こどもとおとなの医療センター）に「診療現場で取り組む虐待予防～連携の『のりしろ』をひろげよう～」についてご講演をしていただきます。

水足邦雄先生（防衛医大）に「イヤホン難聴・ヘッドホン難聴からこどもを守る」について，成島三長先生（三重大学形成外科）には「小児頭頸部の形成外科治療」について教育講演をお願いしました。また，神谷元先生（三重大学公衆衛生・産業医学）には国立感染症研究所感染症疫学センターでのご経験を踏まえ，共通講習（感染）「COVID-19 現場対応の経験から今後の地域の感染症対策を考える」をお願いしました。

パネルディスカッションでは，「発達障害にみえる難聴児，難聴にみえる発達障害児」を取り上げます。また，シンポジウムでは，「小児難聴－いつ，誰に，何を，どう伝えるか－」と「どう診る？子どもの咳・喘鳴」を組みました。

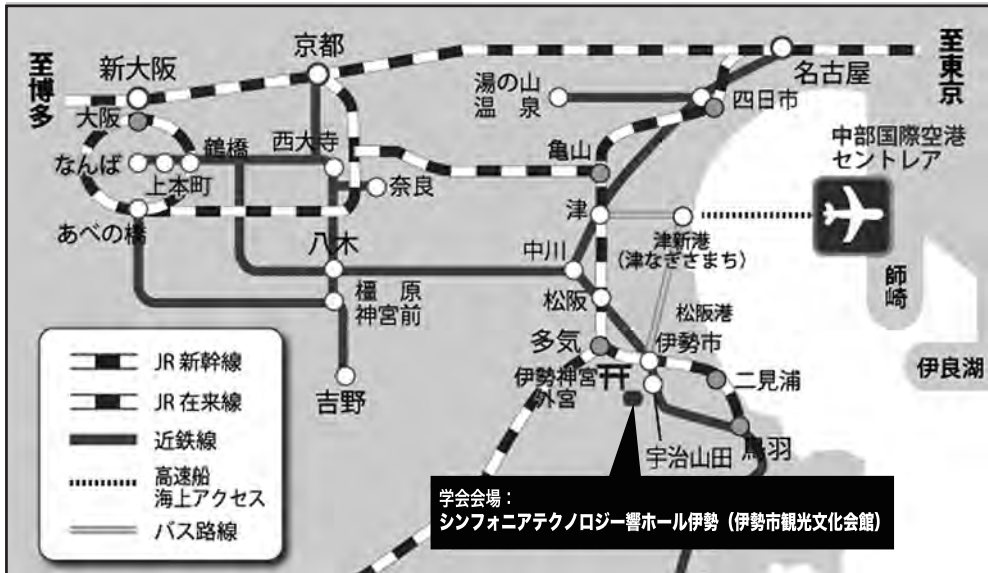
感染症分野の合同セミナー「小児急性鼻副鼻腔炎診療の“リアル”」とダイバーシティ推進委員会の企画「働き方改革，みんなの疑問にお答えします」を企画しました。

上記の企画と一般演題を通して，今回の学会が小児と小児耳鼻咽喉科について改めて考える機会となり，参加者にとって有益なものになりますようにと考えております。会場のシニアテクノロジー響ホール伊勢（伊勢市観光文化会館）は近鉄宇治山田駅の直近にあります。ここから伊勢神宮の内宮，外宮もそう遠くはありません。皆様の伊勢へのお越しを心よりお待ちしております。

第19回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会  
会長 竹内 万彦

三重大学耳鼻咽喉・頭頸部外科 教授

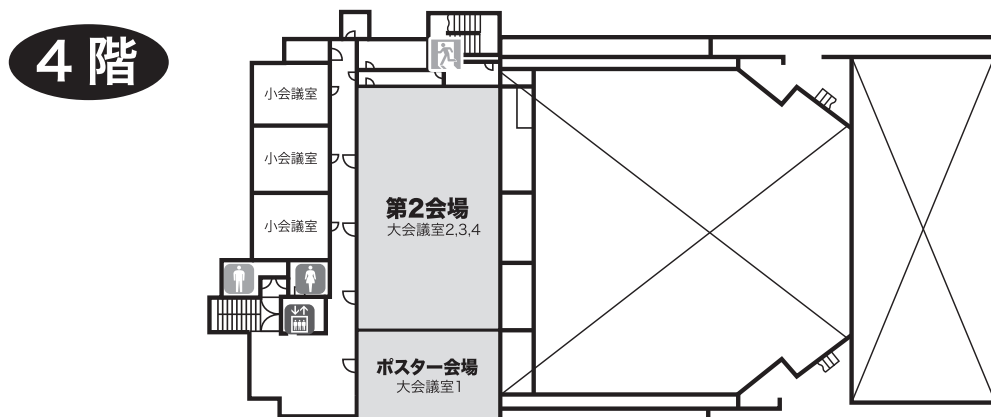
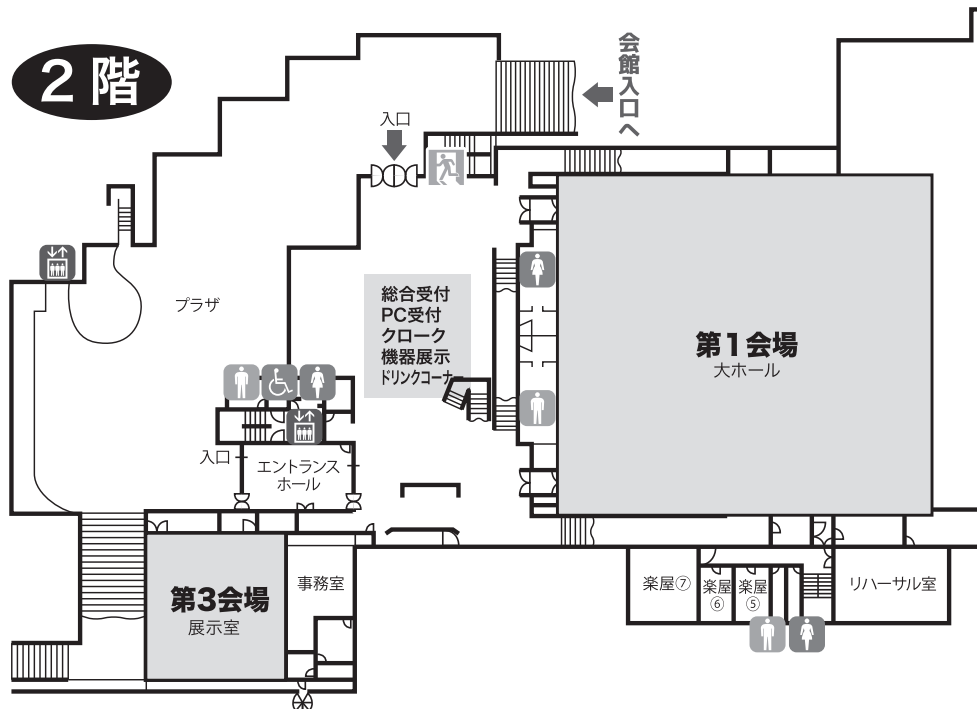
# 交通のご案内



# 会場のご案内

シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（伊勢市観光文化会館）

〒516-0037 三重県伊勢市岩淵1丁目13-15





# 日程表

第1日目 2024年7月11日(木)

	第1会場 2階 大ホール	第2会場 4階 大会議室 2, 3, 4
8:00		8:00~9:00 評議員会
9:00	9:05~9:10 開会式	
9:10~10:40	シンポジウム1 「どう診る?子どもの咳・喘鳴」 司会: 吉原重美, 守本倫子 演者: 大坪勇人, 出口峻大, 宮本 学, 鈴木法臣	9:10~9:50 第1群:聴覚1 演題番号: O-1~O-4 座長: 丸山裕美子, 安達のどか
10:00		9:50~10:30 第2群:聴覚2 演題番号: O-5~O-8 座長: 阪本浩一, 高野賢一
11:00	10:50~11:50 教育講演1 「小児頭頸部の形成外科治療」 司会: 伊藤真人 演者: 成島三長 (目)(小)	10:30~11:10 第3群:聴覚3 演題番号: O-9~O-12 座長: 石川浩太郎, 曾根三千彦
12:00		11:10~11:50 第4群:聴覚4 演題番号: O-13~O-16 座長: 堤 剛, 小森 学
13:00	13:00~13:20 総会	12:00~12:50 ランチョンセミナー1 「ムコ多糖症の耳鼻咽喉科症状」 司会: 飯野ゆき子 演者: 太田有美 共催: JCRファーマ株式会社
14:00	13:30~14:30 特別講演 「こどもの気道異物を減らす」 司会: 村上信五 演者: 山中龍宏 (目)(小)	
15:00	14:40~16:10 シンポジウム2 「小児難聴—いつ, 誰に, 何を, どう伝えるか—」 司会: 中川尚志, 増田佐和子 演者: 中澤 操, 増田佐和子, 片岡祐子, 南修司郎	14:40~15:20 第5群:口腔咽頭1 演題番号: O-17~O-20 座長: 松原 篤, 西尾直樹
16:00		15:20~16:00 第6群:口腔咽頭2 演題番号: O-21~O-24 座長: 鈴木雅明, 小澤宏之
17:00	16:20~17:20 小児科耳鼻咽喉科合同感染症セミナー 「小児急性鼻副鼻腔炎診療の“リアル”」 司会: 保富宗城 演者: 磯部裕介, 日馬由貴, 土橋奈々, 河野正充	16:00~16:50 第7群:耳科1 演題番号: O-25~O-29 座長: 深美 悟, 高橋邦行
18:00	17:30~18:30 共通講習(感染) (共) 「COVID-19 現場対応の経験から 今後の地域の感染症対策を考える」 司会: 原 浩貴 演者: 神谷 元	16:50~17:40 第8群:耳科2 演題番号: O-30~O-34 座長: 田中康広, 北原 紘
19:00	19:00~20:15 会員懇親会 会場: 伊勢シティホテル 2階 「平安・桃山・白鳳」	17:40~18:20 第9群:聴覚5 演題番号: O-35~O-38 座長: 森田由香, 樫尾明憲

- ※(目)…耳鼻咽喉科領域講習 対象セッション  
 (小)…小児科領域講習 対象セッション  
 (共)…専門医共通講習 対象セッション

第3会場		ポスター会場	
2階 展示室		4階 大会議室1	
8:00			
9:00			
9:10~9:40	第10群：頸部1 演題番号：O-39~O-41 座長：宮入 烈	9:10~10:00	ポスター貼付
9:40~10:10	第11群：頸部2 演題番号：O-42~O-44 座長：小野 滋		
10:00	10:10~10:50 第12群：音声言語 演題番号：O-45~O-48 座長：工 穰, 山下 勝	10:00~18:30	
11:00	10:50~11:40 第13群：学校保健など 演題番号：O-49~O-53 座長：都築建三, 志賀英明		
12:00	12:00~12:50 ランチョンセミナー2 「小児気管支喘息への総合医学的対応」 司会：三輪正人 演者：久徳重和 共催：第一薬品産業株式会社		
13:00			
14:00			ポスター閲覧
15:00			
16:00			
17:00			
18:00			
19:00			



# 日程表

第2日目 2024年7月12日(金)

第1会場 2階 大ホール		第2会場 4階 大会議室 2, 3, 4	
8:00			
9:00	9:00~10:00 パネルディスカッション 「発達障害にみえる難聴児, 難聴にみえる発達障害児」 司会: 田中 学 パネリスト: 中村由紀子, 益田 慎	9:00~9:40 第14群: 耳科 4 演題番号: O-54~O-57 座長: 吉田尚弘, 角南貴司子	
10:00		9:40~10:30 第15群: 耳科 5 演題番号: O-58~O-62 座長: 林 達哉, 平海晴一	
10:10~11:10	教育講演 2 ㊦㊧ 「イヤホン難聴・ヘッドホン難聴から子どもを守る」 司会: 小林一女 演者: 水足邦雄	10:30~11:10 第16群: 喉頭気管 1 演題番号: O-63~O-66 座長: 望月博之, 金澤丈治	
11:00		11:10~11:40 第17群: 喉頭気管 2 演題番号: O-67~O-69 座長: 肥沼悟郎	
11:20~12:20	共通講習(倫理) ㊦ 「診療現場で取り組む虐待予防 ～連携の『のりしろ』をひろげよう～」 司会: 平山雅浩 演者: 木下あゆみ	11:40~12:10 第18群: 先天性疾患 演題番号: O-70~O-72 座長: 川北大介	
13:00		12:30~13:20 ランチョンセミナー 3 「身近にひそむ! こどもの嗅覚障害」 司会: 坂本達則 演者: 森 恵莉 共催: ソニー株式会社	
13:30~14:30	ダイバーシティ推進委員会企画セミナー 「働き方改革, みんなの疑問にお答えします」 司会: 片岡祐子, 吉川 衛 演者: 任 智美, 野田哲平, 荒木優子		
14:30~14:40	閉会式		
15:00			
16:00			
17:00			
18:00			
19:00			

※㊦…耳鼻咽喉科領域講習 対象セッション

㊧…小児科領域講習 対象セッション

㊦…専門医共通講習 対象セッション

	第3会場 2階 展示室	ポスター会場 4階 大会議室 1
8:00		
9:00	9:00~9:50 第19群：鼻副鼻腔 演題番号：O-73~O-77 座長：近藤康人，北村嘉章	9:00~10:00 ポスター閲覧
10:00		10:00~10:35 第P1群：頸部 演題番号：P-1~P-5 座長：藤本保志，小川武則
11:00		10:35~11:03 第P2群：口腔その他 演題番号：P-6~P-9 座長：楯谷一郎，高林哲司
12:00		11:05~11:40 第P3群：耳科 演題番号：P-10~P-14 座長：岡野高之，吉田忠雄
		11:40~12:15 第P4群：聴覚 演題番号：P-15~P-19 座長：内田育恵，山本典生
13:00	12:30~13:20 ランチョンセミナー4 「軟骨無形成症の管理と治療」 司会：守本倫子 演者：佐野伸一朗，岩崎智憲 共催：BioMarin Pharmaceutical Japan 株式会社	13:00~14:30
14:00		ポスター撤去
15:00		
16:00		
17:00		
18:00		
19:00		

# 参加者へのご案内

## 1. 参加受付について

全ての参加登録は、当日会場でのみ受付いたします。事前登録は行いません。  
当日、学会場受付にてご登録いただき、ネームカード（領収書付）をお受取りください。  
会期中は必ずネームカードをご着用ください。ネームカードのない方のご入場はお断りいたしますので、予めご了承ください。

### 参加登録費

医師 13,000 円（不課税）

コメディカル 5,000 円（不課税）

※当学術集会ではインボイス登録を行っていません。

### 受付場所・日時

シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（伊勢市観光文化会館） 2階 ホワイエ

7月11日（木） 8:30～17:40

7月12日（金） 8:30～13:30

### 医学部学生、研修医の参加について

医学部学生、研修医（新医師臨床研修制度による）の参加が認められております。  
参加費は無料です。当日、総合受付にて身分証明書を確認させていただきます。

## 2. 学会参加登録と専門医講習受講登録（耳鼻咽喉科）

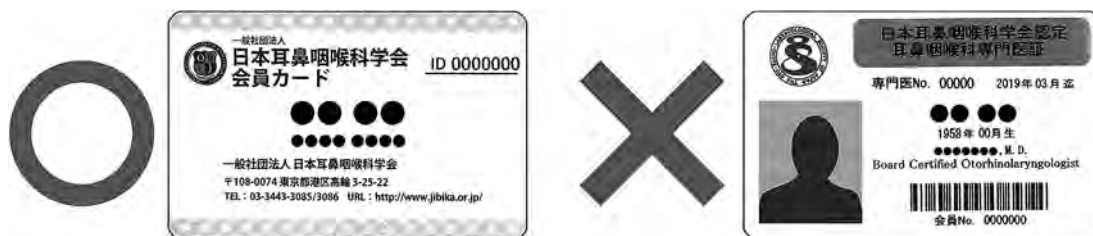
### 《登録システム》

2019年より学会参加登録と専門医講習受講登録に会員情報新システムが導入されました。

2018年11月末に全日耳鼻科会員に郵送されました「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード（ICカード）」をご持参ください。

「日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医証（旧カード）」は使用できません。

これらの登録は専門医が対象です。



### (1) 「ICカード」による登録方法

①学会参加登録：学会会場に来場時。（総合受付付近で行います）

②専門医講習受講登録：耳鼻咽喉科領域講習，専門医共通講習の受講の入退室時。

なお，②に先立ち，①の登録が必要です。

(2) 「IC カード」 の使用方法

カードリーダー上にカードを置くと、接続されたコンピューター上に所有者名が表示されますので、コンピューター画面を確認してからカードを取ってください。

(3) 「IC カード」 を忘れた時

総合受付の学会参加登録にお越しいただきご相談ください。

### 3. 専門医講習受講登録（小児科）

専門医講習開始前に会場前で整理券をお渡しいたします。

講習終了後に整理券と引き換える形で受講証明書を配布いたします。

### 4. 専門医講習対象セッション

「領域講習」は「耳鼻咽喉科」と「小児科」のそれぞれの対象セッションのうち2セッションご選択いただき受講することで、1時間1単位を取得できます。取得できる単位の上限は「耳鼻咽喉科」、「小児科」ともに2単位です。

「専門医共通講習」は対象セッションを受講することで、1時間1単位を取得できます。

それぞれの講習は開始5分以降の入場はできません。

#### <耳鼻咽喉科領域講習 対象セッション>

7月11日（木） 第1会場

教育講演 1                    10:50 ～ 11:50

7月11日（木） 第1会場

特別講演                    13:30 ～ 14:30

7月12日（金） 第1会場

教育講演 2                    10:10 ～ 11:10

#### <小児科領域講習 対象セッション>

7月11日（木） 第1会場

教育講演 1                    10:50 ～ 11:50

7月11日（木） 第1会場

特別講演                    13:30 ～ 14:30

7月12日（金） 第1会場

教育講演 2                    10:10 ～ 11:10

#### <専門医共通講習 対象セッション>

7月11日（木） 第1会場

共通講習（感染）            17:30 ～ 18:30

7月12日（金） 第1会場

共通講習（倫理）            11:20 ～ 12:20

## 5. プログラム・抄録集

当日、プログラム・抄録集の購入を希望される方は総合受付でお問合せください。  
1部 2,000円で販売いたします。お支払いは現金のみとさせていただきます。

## 6. 会員懇親会

7月11日（木）19:00より伊勢シティホテル 2階「平安・桃山・白鳳」にて行います。  
会費は無料です。ネームカードをご着用のうえ、ご参加ください。

## 7. クローク

シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（伊勢市観光文化会館）2階 ホワイエの特設クロークをご利用ください。

なお、貴重品に关しましては当事務局では責任を負いかねますので、各自で管理いただきますようお願いいたします。

## 8. 機器展示・ドリンクコーナー

シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（伊勢市観光文化会館）2階「ホワイエ」にて機器展示とドリンクコーナーを設置いたします。

## 9. スポンサーードセミナー開催日時

ランチョンセミナーではお弁当をご用意しております。  
数に限りがございますので、予めご了承ください。  
※整理券の配布はいたしません。

### <スポンサーードセミナー開催日時>

7月11日（木）

ランチョンセミナー1 12:00～12:50 第2会場

ランチョンセミナー2 12:00～12:50 第3会場

7月12日（金）

ランチョンセミナー3 12:30～13:20 第2会場

ランチョンセミナー4 12:30～13:20 第3会場

## 10. 伝言・呼び出しについて

各会場とも緊急時以外の呼び出しはいたしませんのでご了承ください。  
総合受付付近に伝言板をご用意いたしますのでご利用ください。

## 11. お願い

館内での喫煙はお断りいたします。

会場内では携帯電話の電源をお切りになるか、マナーモードに設定願います。

## 12. 関連行事

理事会：7月10日（水）16:00～17:30

シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（伊勢市観光文化会館）4階「大会議室2, 3, 4」

評議員会：7月11日（木）8:00～9:00

第2会場（シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（伊勢市観光文化会館）4階 大会議室2, 3, 4）

総会：7月11日（木）13:00～13:20

第1会場（シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（伊勢市観光文化会館）2階「大ホール」）

## 13. 託児室のお知らせ（完全予約制）

申込期日：2024年5月末日まで

※詳細は学会ホームページをご覧ください。

# 発表についてのご案内

---

[口演発表の演者・司会・座長の方へ]

## 1. 講演時間, 進行

- (1) 各発表は、時間厳守でお願いいたします。  
一般演題（口演）は発表7分、討論3分です。発表終了1分前に表示ランプが黄色に、規定時間終了時に表示時間が赤色に点灯します。
- (2) 司会・座長は、ご担当セッション開始15分前までに、各会場内最前列の次座長席にお着きください。

## 2. 発表形式

PCプレゼンテーションに限ります。

## 3. PC発表

- (1) 試写について  
ご発表の1時間前までに、PC受付で試写を完了させてください。  
また、2日目の午前中の発表者は可能な限り前日にPC受付で試写を完了させてください。  
PC受付：シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（伊勢市観光文化会館）2階 ホワイトエ  
受付時間：7月11日（木）8:30～17:40  
7月12日（金）8:30～13:30
- (2) PCによる発表について
  - ・口演会場には、発表用コンピューターおよび液晶プロジェクターを準備いたします。
  - ・会場に用意しているコンピューターはWindowsのみとなります。
  - ・発表データは、USBフラッシュメモリー、もしくはPC本体をお持ち込みください。
  - ・Macintoshでデータを作成した場合、必ずPC本体をご持参ください。
  - ・発表の際は、演台に設置しております操作用キーパッドを使用して、演者ご本人により操作をお願いいたします。
- (3) スライド作成時の注意点  
スライド作成時の画面サイズは16:9、1920×1080であることをご確認のうえ、作成してください。  
**■データを持ち込まれる方へ**
  - ・アプリケーションソフトは以下のものをご用意いたします。  
Windows 版 PowerPoint 2021
  - ・不測の事態に備えて、必ずバックアップデータをお持ちください。
  - ・フォントは、文字化けを防ぐため、OS標準フォントをご使用ください。  
(MSゴシック、MS Pゴシック、MS明朝、MS P明朝、Times New Roman、Arialなど)
  - ・事前にご自身で、ウイルスチェックを必ず行ってください。
  - ・動画データ、音声をご使用の場合はMedia Playの初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。



- ・発表データは、作成した PC 以外で正常に動作するか必ず確認してからお持ちください。
- ・発表後のデータは、学術講演会事務局にて責任を持って消去いたします。

#### ■ PC 本体を持ち込まれる方へ

- ・動作確認済の PC 本体をお持ちください。また、必ずバックアップデータをお持ちください。
- ・動画や音声をご使用になる場合は、必ず PC 受付にてオペレーターに申し出てください。
- ・プロジェクターのコネクターは HDMI です。変換コネクターが必要な場合はご自身でお持ちください。
- ・電源アダプターは必ずお持ちください。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除してください。
- ・PC 受付で動作確認後、ご自身で会場内左前方のオペレーター席まで PC をお持ちください。
- ・ご発表後、オペレーター席にて返却いたします。

### [ポスター発表の演者・座長の方へ]

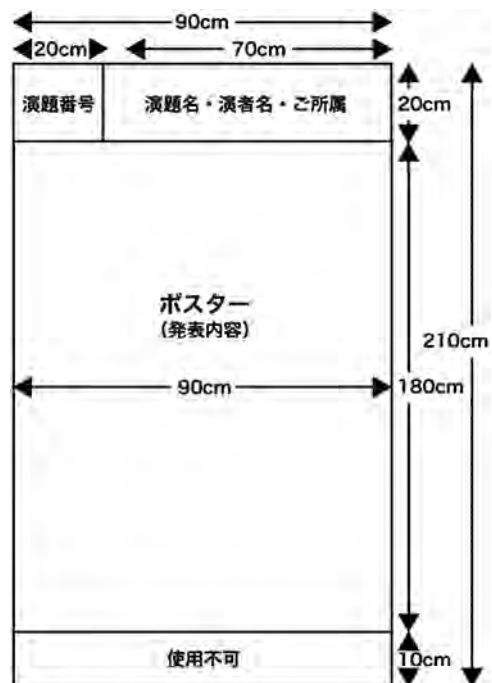
#### 1. 講演時間、進行

- (1) 発表 4 分、討論 3 分です。(座長の指示に従って、ポスターの前で発表を行ってください)
- (2) 座長は、ご担当セッション開始 15 分前までに、参加登録をお済ませのうえ、ポスター会場前の座長受付までお越しください。
- (3) 時間厳守をお願いいたします。

#### 2. 演者の方へ

##### ポスター（発表内容）

- (1) ポスターパネルは、右図の通り準備いたします（横 90cm × 縦 210cm）。
- (2) 「演題番号」は、ポスターパネルに貼付表示してあります。
- (3) 「演題名・演者名・所属」は各自で用意してください。（横 70cm × 縦 20cm）
- (4) 掲示、発表に必要な備品は運営事務局で用意いたします。



#### 3. 貼付・撤去

ポスターは、すべて以下の日時に貼付、および撤去を行ってください。

貼付：7月11日（木） 9:10～10:00

撤去：7月12日（金） 13:00～14:30

※撤去については、指定時間内に各自で撤去してください。

※撤去時間を過ぎても掲示してあるポスターは、運営事務局にて処分いたしますので、予めご了承ください。

#### 4. 利益相反 (COI) の開示について

日本小児耳鼻咽喉科学会では、本学会の学術講演会などでの発表を対象に、利益相反 (COI) 状態について自己申告によって開示をお願いすることとなりました。

つきましては、発表・講演の際、筆頭演者の過去1年間における利益相反 (COI) の状態を、口演発表の場合はスライドの2枚目 (演題・発表者などを紹介するスライドの次) に、ポスター発表の場合はポスターパネルの下部に貼付して、開示してください。

\* 指針および細則などの詳細については、日本小児耳鼻咽喉科学会ホームページ内「利益相反 (COI) について」 (<https://ped-orl.jp/meeting/coi.html>) をご参照ください。

\* 下記様式は、上記ホームページよりダウンロードしてお使いください。

<スライド開示例：口演発表時>

申告すべき COI 状態が無い時 (様式 1-a)

**口頭発表における利益相反 (COI) 状態の開示  
申告すべき利益相反 (COI) 状態がない場合** (様式 1-a)

日本小児耳鼻咽喉科学会  
利益相反 (COI) 開示

演者氏名: ○○○○, △△△△, □□□□,  
◇◇◇◇, ▽▽▽▽

演題発表に関連し、開示すべき利益相反 (COI)  
関係にある企業・団体等はありません。

第\*\*回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会

申告すべき COI 状態がある時 (様式 2-a)

**口頭発表における利益相反 (COI) 状態の開示  
申告すべき利益相反 (COI) 状態がある場合** (様式 2-a)

日本小児耳鼻咽喉科学会  
利益相反 (COI) 開示

演者氏名: ○○○○, △△△△, □□□□,  
◇◇◇◇, ▽▽▽▽

**演者全員の利益相反 (COI) 開示**

① 役員・顧問・職員:	なし
② 株式の利益:	なし
③ 特許使用料:	なし
④ 講演料:	なし
⑤ 原稿料:	なし
⑥ 研究費・助成金:	○ ○ 製薬
⑦ 奨学寄付金:	○ ○ 製薬
⑧ 研究員の受け入れ:	あり (○ ○ 製薬)
⑨ 寄付講座所属:	なし
⑩ 旅費・贈答品など:	なし

第\*\*回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会

<スライド開示例：ポスター発表時>

申告すべき COI 状態が無い時 (様式 1-b)

**ポスター発表における利益相反 (COI) 状態の開示  
申告すべき利益相反 (COI) 状態がない場合** (様式 1-b)

ポスターの末尾に以下のように開示する

演題発表に関連し、開示すべき利益相反 (COI)  
関係にある企業・団体等はありません。

第\*\*回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会

申告すべき COI 状態がある時 (様式 2-b)

**ポスター発表における利益相反 (COI) 状態の開示  
申告すべき利益相反 (COI) 状態がある場合** (様式 2-b)

ポスターの末尾に演者全員について、開示すべき内容のみ  
を表記する

**利益相反 (COI) 開示**

共同演者 ●●が、△△製薬から助成を受けています。

.....

.....

.....

.....

.....

第\*\*回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会

# 第 19 回日本小児耳鼻咽喉科学会 総会・学術講演会 演題プログラム

第 1 日目 2024 年 7 月 11 日 (木)

(第 1 日目：第 1 会場)

シンポジウム 1 9:10 ~ 10:40

どう診る？子どもの咳・喘鳴

司会：吉原 重美 (獨協医科大学医学部 小児科)

守本 倫子 (国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科)

長引く咳嗽の診かた 小児感染症科医の立場から

演者：大坪 勇人<sup>1)</sup>, 堀越 裕歩<sup>1,2)</sup>

1) 東京都立小児総合医療センター 感染症科

2) 東京都立小児総合医療センター 免疫科

長引く咳嗽の診かた—慢性湿性咳嗽から疑う線毛機能不全症候群—

演者：出口 峻大 (三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

繰り返す小児喘鳴の診かた —そのゼイゼイ，本当に喘息ですか？—

演者：宮本 学 (獨協医科大学医学部 小児科学)

繰り返す喘鳴の診かた～耳鼻咽喉科の立場から～

演者：鈴木 法臣, 守本 倫子

(国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科)

教育講演 1 10:50 ~ 11:50

耳鼻科領域講習

小児科領域講習

小児頭頸部の形成外科治療

司会：伊藤 真人 (自治医科大学 小児耳鼻咽喉科・耳鼻咽喉科)

演者：成島 三長 (三重大学医学部 形成外科)

## 特別講演 13:30 ~ 14:30

耳鼻科領域講習 小児科領域講習

こどもの気道異物を減らす

司会：村上 信五（名古屋市立大学 名誉教授）

演者：山中 龍宏（緑園こどもクリニック）

## シンポジウム2 14:40 ~ 16:10

小児難聴—いつ、誰に、何を、どう伝えるか—

司会：中川 尚志（九州大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科学分野）

増田佐和子（国立病院機構三重病院 耳鼻咽喉科）

新生児の保護者へ

演者：中澤 操<sup>1,2)</sup>

1) 中通総合病院

2) 秋田県立リハビリテーション・精神医療センター

当事者である子どもへの伝え方

演者：増田佐和子（国立病院機構三重病院 耳鼻咽喉科）

小児難聴—いつ、誰に、何を、どう伝えるか— 学校の先生へ

演者：片岡 祐子（岡山大学病院 聴覚支援センター）

小児難聴「就労に向けて」—いつ、誰に、何を、どう伝えるか—

演者：南 修司郎（国立病院機構東京医療センター 耳鼻咽喉科・人工内耳センター）

## 小児科耳鼻咽喉科合同感染症セミナー 16:20 ~ 17:20

小児急性鼻副鼻腔炎診療の“リアル”

司会：保富 宗城（和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

演者：磯部 裕介<sup>1)</sup>，日馬 由貴<sup>2)</sup>，土橋 奈々<sup>3,4)</sup>，河野 正充<sup>1)</sup>

1) 東京都立小児総合医療センター 感染症科

2) 大阪大学大学院医学系研究科 感染制御学

3) 国家公務員共済組合連合会浜の町病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

4) 九州大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

**共通講習（感染）**      17:30 ~ 18:30

**共通講習**

COVID-19 現場対応の経験から今後の地域の感染症対策を考える

司会：原 浩貴（川崎医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学）

演者：神谷 元（三重大学大学院医学系研究科 公衆衛生・産業医学分野）

## (第1日目：第2会場)

### 一般演題：口演

第1群 聴覚1 9:10～9:50

座長：丸山裕美子（黒部市民病院 耳鼻いんこう科）  
安達のどか（埼玉県立小児医療センター 耳鼻咽喉科）

- O-1 岐阜県における難聴児支援の現状と問題点  
○森林 隆介<sup>1)</sup>，小原奈津子<sup>1,2)</sup>，小川 武則<sup>1,2)</sup>  
1) 岐阜大学医学部附属病院 岐阜県難聴児支援センター  
2) 岐阜大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- O-2 高知県における新生児聴覚スクリーニング公費負担前後の比較  
○土居 奈央<sup>1,2)</sup>，弘瀬かほり<sup>2)</sup>，福永 一郎<sup>3)</sup>，小林 泰輔<sup>2,4)</sup>，兵頭 政光<sup>2)</sup>  
1) 高知大学医学部附属病院 リハビリテーション部  
2) 高知大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科  
3) 高知県中央西福祉保健所  
4) 鷹の子病院 耳鼻咽喉科中耳サージセンター
- O-3 千葉県新生児聴覚検査検討会の活動および新生児聴覚スクリーニング検査実施の現況  
○仲野 敦子<sup>1)</sup>，有本友季子<sup>1)</sup>，猪野 真純<sup>2)</sup>  
1) 千葉県こども病院 耳鼻咽喉科  
2) 千葉県循環器病センター リハビリテーション科
- O-4 精密聴力検査の開始が遅れた両耳難聴症例の検討  
○森本 千裕，西村 忠己，大塚進太郎，北原 糺  
奈良県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## 一般演題：口演

第2群 聴覚2 9:50 ~ 10:30

座長：阪本 浩一（大阪公立大学大学院 聴覚言語情報機能病態学）  
高野 賢一（札幌医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

○-5 言語発達遅滞児に滲出性中耳炎が与える影響

○松本 菜那<sup>1)</sup>，前田 秀作<sup>1)</sup>，野口 理衣<sup>1)</sup>，安部 将大<sup>1)</sup>，富高 遼河<sup>1)</sup>，  
楠 誌乃<sup>1)</sup>，戸田 直紀<sup>1)</sup>，千田いづみ<sup>1)</sup>，藤本 知佐<sup>2)</sup>，宇高 二良<sup>3)</sup>

- 1) 阿南医療センター
- 2) 徳島市民病院
- 3) 宇高耳鼻咽喉科医院

○-6 M-CHAT を用いた難聴乳児の社会的認知発達の評価と関連要因の検討

○石田隼一郎<sup>1)</sup>，安達のどか<sup>2)</sup>，浅沼 聡<sup>2)</sup>，今井 直子<sup>2)</sup>，吉浦 詠子<sup>1)</sup>

- 1) 埼玉県立小児医療センター 保健発達部
- 2) 埼玉県立小児医療センター 耳鼻咽喉科

○-7 聞き取り困難症・聴覚情報処理障害と発達障害の関連についての検討

○白井 智子，増田佐和子  
国立病院機構三重病院 耳鼻咽喉科

○-8 小児の聞き取り困難症の現状と対応—AMED 症例の解析より

○阪本 浩一<sup>1,2)</sup>，關戸 智恵<sup>1)</sup>，齊藤 千穂<sup>1)</sup>，衣笠 竜成<sup>2)</sup>，橋本 孝佑<sup>2)</sup>，  
角南貴司子<sup>2)</sup>

- 1) 大阪公立大学大学院 聴覚言語情報機能病態学
- 2) 大阪公立大学大学院 耳鼻咽喉病態学



## 一般演題：口演

### 第3群 聴覚3 10:30～11:10

座長：石川浩太郎（国立障害者リハビリテーションセンター）  
曾根三千彦（名古屋大学医学部 耳鼻咽喉科）

#### ○-9 PAX3 遺伝子変異が引き起こすワーデンブルグ症候群のモデル動物の形態学的な表現型解析

- 宇田川友克<sup>1,2,3)</sup>，中野 光花<sup>1,3)</sup>，松永 達雄<sup>4)</sup>，吉川 衛<sup>1)</sup>，小島 博己<sup>2)</sup>
- 1) 東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科学講座
  - 2) 東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科学教室
  - 3) 東京慈恵会医科大学 解剖学講座
  - 4) 国立病院機構東京医療センター臨床研究センター 聴覚・平衡覚研究部

#### ○-10 重度難聴が後天性に発見された常染色体優性遺伝形式を呈する GJB2 遺伝子変異の一例

- 矢崎 牧<sup>1)</sup>，任 智美<sup>1)</sup>，奥中美恵子<sup>1,2)</sup>，都築 建三<sup>1)</sup>
- 1) 兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
  - 2) 明和病院 耳鼻咽喉科

#### ○-11 難聴を合併する 18 トリソミー症候群児の補聴器装用経過

- 瀬戸由記子<sup>1)</sup>，岡野 由実<sup>2)</sup>，井上 彰子<sup>3)</sup>，井関 琢哉<sup>4)</sup>，松島 康二<sup>1)</sup>，  
和田 弘太<sup>1)</sup>
- 1) 東邦大学医療センター大森病院
  - 2) 群馬パース大学リハビリテーション学部 言語聴覚学科
  - 3) 東京高輪病院
  - 4) いせき耳鼻咽喉科

#### ○-12 18 トリソミー児の難聴の特徴と補聴器装用効果の検討

- 佐藤梨里子<sup>1,2)</sup>，吉村 豪兼<sup>2)</sup>，古庄 知己<sup>3,4,5)</sup>，工 穰<sup>2)</sup>
- 1) 長野県立こども病院 耳鼻咽喉科
  - 2) 信州大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科
  - 3) 信州大学医学部 遺伝医学
  - 4) 信州大学医学部附属病院 遺伝子医療研究センター
  - 5) 長野県立こども病院 遺伝科

## 一般演題：口演

第4群 聴覚4 11:10～11:50

座長：堤 剛（東京医科歯科大学 耳鼻咽喉科）  
小森 学（聖マリアンナ医科大学 耳鼻咽喉科）

O-13 多施設連携により言語・コミュニケーション発達促進を図った重度難聴児の一例

○木村奈々子<sup>1)</sup>，守本 倫子<sup>2)</sup>

- 1) 国立成育医療研究センター リハビリテーション科
- 2) 国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科

O-14 当院におけるダウン症児の難聴と経過

○高田顕太郎，金丸 綾佳，井上 真規  
神奈川県立こども医療センター

O-15 当院新生児難聴外来における先天性サイトメガロウイルス感染症尿検査実施状況の検討

○喜多 淳哉

浜松医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-16 先天性サイトメガロウイルス感染症による遅発性難聴の背景と経過

○増田佐和子<sup>1)</sup>，白井 智子<sup>1)</sup>，松永 達雄<sup>2)</sup>

- 1) 国立病院機構三重病院 耳鼻咽喉科
- 2) 国立病院機構東京医療センター 耳鼻咽喉科

ランチオンセミナー1 12:00～12:50

共催：JCR ファーマ株式会社

ムコ多糖症の耳鼻咽喉科症状

司会：飯野ゆき子（東京北医療センター 耳鼻咽喉科）

演者：太田 有美（大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

## 一般演題：口演

### 第5群 口腔咽頭1 14:40～15:20

座長：松原 篤（弘前大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）  
西尾 直樹（名古屋大学医学部 耳鼻咽喉科）

#### O-17 徳島大学病院における口蓋裂児の新生児聴覚スクリーニング結果および滲出性中耳炎の検討

- 近藤 英司<sup>1)</sup>, 坂本 幸<sup>1)</sup>, 石谷 えみ<sup>1)</sup>, 庄野 仁志<sup>1)</sup>, 東 貴弘<sup>1)</sup>,  
島田 亜紀<sup>1,2)</sup>, 宇高 二良<sup>1,3)</sup>, 北村 嘉章<sup>1)</sup>
- 1) 徳島大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
  - 2) せきね耳鼻咽喉科医院
  - 3) 宇高耳鼻咽喉科医院

#### O-18 軟骨無形成症児に行われた耳鼻科手術の後方視的検討

- 江崎 友子  
あいち小児保健医療総合センター

#### O-19 咽後水腫が診断に寄与した生後2か月児の川崎病症例

- 山田 健太, 末岡 智, 大嶋 勇成  
福井大学医学部附属病院 小児科

#### O-20 鼻閉を訴える小児の鼻腔通気度検査による鼻閉程度と上顎狭小の関係

- 白石 聖恵<sup>1)</sup>, 押川 千恵<sup>2)</sup>, 本村知華子<sup>3)</sup>
- 1) 医療法人星樹会はち歯科医院
  - 2) 国立病院機構福岡病院 耳鼻咽喉科
  - 3) 国立病院機構福岡病院 小児科

## 一般演題：口演

### 第6群 口腔咽頭2 15:20～16:00

座長：鈴木 雅明（帝京大学ちば総合医療センター）  
小澤 宏之（慶應大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

#### O-21 COVID-19 流行に伴うアデノイド切除術, および口蓋扁桃摘出術を施行された患者数の経時的变化の解析

- 小川 真, 丸田 剛史, 岡本 周佑, 山下 麻紀, 三代 康雄  
大阪市立総合医療センター

- O-22 手術ハイリスクが予想された、小児閉塞性睡眠時無呼吸の重症度に対する検討  
○安達 美佳<sup>1,2)</sup>, 小林 祐太<sup>1,2)</sup>, 香取 幸夫<sup>1)</sup>  
1) 東北大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科  
2) 東北大学病院 睡眠医療センター
- O-23 小児閉塞性睡眠時無呼吸の手術症例における OSA-18 日本語版の有用性  
○浅野 敬史, 櫻井 真一, 千葉 真人  
公立置賜総合病院
- O-24 小児睡眠時無呼吸におけるアデノイド切除術・口蓋扁桃摘出術の適応判断の検討  
○山口 宗太, 波多野瑛太, 中野 光花, 井上なつき, 宇田川友克, 吉川 衛  
東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科

## 一般演題：口演

### 第7群 耳科1 16:00～16:50

座長：深美 悟（獨協医科大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科）  
高橋 邦行（宮崎大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

- O-25 当科での小児後天性真珠腫手術症例の検討  
○北野 雅子, 坂井田 寛, 石永 一, 竹内 万彦  
三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- O-26 小児鼓膜穿孔症例に対する TEES 施行経験  
○坂井田 寛, 竹内 万彦  
三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- O-27 小児慢性中耳炎術式別聴力改善度の比較検討  
○鈴木 雅明  
帝京大学ちば総合医療センター 耳鼻咽喉科
- O-28 中耳疾患分類に対する GPT-4Vison の有用性に関する検討  
○野田 昌生<sup>1)</sup>, 吉村 豪兼<sup>2)</sup>, 甲州 亮太<sup>1)</sup>, 伊藤 真人<sup>1)</sup>, 工 穰<sup>2)</sup>  
1) 自治医科大学 小児耳鼻咽喉科  
2) 信州大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科
- O-29 小児両側同時性顔面神経麻痺の一症例  
○馬場信太郎  
東京都立小児総合医療センター 耳鼻咽喉科

## 一般演題：口演

第8群 耳科2 16:50 ~ 17:40

座長：田中 康広（獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科）  
北原 紘（奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学）

O-30 当科における小児鼓膜穿孔閉鎖術症例の検討

○岡 晋一郎, 岩崎 聡, 高橋 優宏, 古館佐起子  
国際医療福祉大学三田病院 耳鼻咽喉科

O-31 小児先天性真珠腫 Stage1a の手術法の検討

○松井 和夫<sup>1)</sup>, 呉 晃一<sup>2)</sup>, 中野 光花<sup>3)</sup>, 吉見 恒弘<sup>4)</sup>, 小林 齊<sup>5)</sup>  
1) 聖隷横浜病院 耳鼻咽喉科  
2) 武蔵小杉くれ耳鼻咽喉科  
3) 東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科  
4) 焼津市立病院 耳鼻咽喉科  
5) 昭和大学藤が丘病院 耳鼻咽喉科

O-32 当院における小児先天性真珠腫 Stage1b 症例の検討

○中野 光花<sup>1,2)</sup>, 松井 和夫<sup>1)</sup>, 呉 晃一<sup>3)</sup>, 吉見 恒弘<sup>4)</sup>, 小林 齊<sup>5)</sup>,  
吉川 衛<sup>2)</sup>  
1) 聖隷横浜病院 耳鼻咽喉科  
2) 東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科  
3) 武蔵小杉くれ耳鼻咽喉科  
4) 焼津市立病院 耳鼻咽喉科  
5) 昭和大学藤が丘病院 耳鼻咽喉科

O-33 先天性耳小骨奇形に対する鼓室形成術 IIIi-M 型の工夫

○田中 康広, 栃木 康佑, 富山 克俊, 穂吉 亮平  
獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科

O-34 鼓室形成術後に耳後部腫脹と外耳道肉芽で発見された術後性外耳道真珠腫の1例

○深美 悟<sup>1)</sup>, 増山 由丹<sup>1)</sup>, 阿久津 誠<sup>1)</sup>, 永島 祐美<sup>1)</sup>, 滝瀬由吏江<sup>1)</sup>,  
春名 眞一<sup>1)</sup>, 栃木 康佑<sup>2)</sup>, 穂吉 亮平<sup>2)</sup>, 田中 康広<sup>2)</sup>  
1) 獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科  
2) 獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科

## 一般演題：口演

第9群 聴覚5 17:40 ~ 18:20

座長：森田 由香（富山大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科）  
櫻尾 明憲（東京大学 耳鼻咽喉科）

O-35 医療機関あるいは療育施設における聴力検査，聴力測定と聴性脳幹反応の閾値の比較

○穂吉 亮平<sup>1,2)</sup>，柳田 美佐<sup>2)</sup>，松田 るみ<sup>2)</sup>，白石 可奈<sup>2)</sup>，田中 康広<sup>1)</sup>

1) 獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科

2) 障害者支援施設そうか光生園

O-36 ASSR の結果と聴性行動の乖離を認めた両側蝸牛神経管狭窄の2例

○中西わか子，物部 寛子

日本赤十字社医療センター 耳鼻科

O-37 小児両側同時人工内耳手術症例の検討

○古館佐起子，岩崎 聡，高橋 優宏，岡 晋一郎

国際医療福祉大学三田病院

O-38 両側外耳道閉鎖症3症例に対するADHEARの使用経験

○杉本 寿史

金沢大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## (第1日目：第3会場)

### 一般演題：口演

第10群 頸部1 9:10～9:40

座長：宮入 烈 (浜松医科大学 小児科学講座)

O-39 深頸部膿瘍を疑われ紹介された症例の経過と治療の検討

○笹川 順平, 馬場信太郎, 吉富 愛, 杉戸 亮介  
東京都立小児総合医療センター 耳鼻いんこう科

O-40 小児甲状舌管癌の一例

○天野実貴子, 楯谷 一郎, 加藤 久幸, 吉岡 哲志, 岩田 義弘, 田邊 陽介  
藤田医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-41 第一鰓裂瘻孔の一例

○宮本 憲征, 岡崎 鈴代, 上野 裕也, 原田祥太郎  
大阪母子医療センター

### 一般演題：口演

第11群 頸部2 9:40～10:10

座長：小野 滋 (京都府立医科大学 小児外科)

O-42 小児頭頸部リンパ管奇形における集学的治療戦略

○文野 誠久<sup>1)</sup>, 平野 滋<sup>2)</sup>, 小野 滋<sup>1)</sup>

1) 京都府立医科大学 小児外科

2) 京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-43 手術加療を要した自律性機能性甲状腺結節の小児例

○亀田 茜, 外池百合恵, 有本友季子, 仲野 敦子  
千葉県こども病院



O-44 第1鰓溝由来の鰓性瘻孔の1例

○木下 哲也<sup>1,2)</sup>, 岩井奈央子<sup>1,3)</sup>, 金子富美恵<sup>1,4)</sup>, 大谷真喜子<sup>1)</sup>, 河野 正充<sup>1)</sup>,  
玉川 俊次<sup>1)</sup>, 保富 宗城<sup>1)</sup>

- 1) 和歌山県立医科大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 2) ひだか病院 耳鼻咽喉科
- 3) 有田市立病院 耳鼻咽喉科
- 4) 済生会有田病院 耳鼻咽喉科

## 一般演題：口演

第12群 音声言語 10:10 ~ 10:50

座長：工 穰（信州大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科）

山下 勝（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野）

O-45 吃音を抱える児の母親の心理状態に関する一考察

○平野 翠<sup>1)</sup>, 間 三千夫<sup>1)</sup>, 中原 啓<sup>1,2)</sup>

- 1) りんくう総合医療センター 聴覚言語支援センター
- 2) りんくう総合医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-46 多言語環境における言語発達遅滞のリスク

○藤本 知佐<sup>1,2)</sup>, 田村 公一<sup>1)</sup>, 前田 秀作<sup>3)</sup>, 野口 理衣<sup>3)</sup>, 安部 将大<sup>3)</sup>,  
富高 遼河<sup>3)</sup>, 楠 誌乃<sup>3)</sup>, 松本 菜那<sup>3)</sup>, 千田いづみ<sup>3)</sup>, 宇高 二良<sup>3,4)</sup>

- 1) 徳島市民病院
- 2) 吉野川医療センター
- 3) 阿南医療センター
- 4) 宇高耳鼻咽喉科医院

O-47 当科に受診した言語発達遅滞児の検討

○高橋 希<sup>1)</sup>, 海崎 文<sup>1)</sup>, 高野 賢一<sup>1)</sup>, 益田 慎<sup>2)</sup>

- 1) 札幌医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 2) 県立広島病院 小児感覚器科

O-48 早期に構音訓練を開始したメビウス症候群症例の構音獲得の経過

○黒谷まゆみ<sup>1)</sup>, 有本友季子<sup>2)</sup>, 仲野 敦子<sup>2)</sup>

- 1) 千葉県こども病院 リハビリテーション科
- 2) 千葉県こども病院 耳鼻咽喉科

## 一般演題：口演

### 第13群 学校保健など 10:50～11:40

座長：都築 建三（兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）  
志賀 英明（金沢医科大学 耳鼻咽喉科学）

#### O-49 学校健診を契機に診断された一側性難聴症例の検討

○勝沼紗矢香, 大津 雅秀  
兵庫県立こども病院

#### O-50 発達指数が正規曲線で上位2.2%（いわゆるギフテッド）を示した児童の症例報告

○間 三千夫<sup>1,3)</sup>, 平野 翠<sup>1)</sup>, 中原 啓<sup>1,2)</sup>  
1) りんくう総合医療センター 聴覚言語支援センター  
2) りんくう総合医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科  
3) 非営利活動法人優越の会

#### O-51 未就学児保護者のニーズに沿った啓発活動を目指して—こども園保護者に対する気道異物アンケート調査—

○坂井田麻祐子  
三重耳鼻咽喉科

#### O-52 書字障害を主訴に受診した小児の検討

○中原 啓<sup>1,2)</sup>, 間 三千夫<sup>2)</sup>, 平野 翠<sup>2)</sup>, 河野 淳<sup>3)</sup>  
1) 地方独立行政法人りんくう総合医療センター 耳鼻咽喉科頭頸部外科  
2) 地方独立行政法人りんくう総合医療センター 聴覚・言語支援センター  
3) みなみなかのたけのこ耳鼻咽喉科

#### O-53 徳島県南部の乳幼児健康診査における当院言語聴覚センターの参画

○千田いづみ<sup>1)</sup>, 前田 秀作<sup>1)</sup>, 野口 理衣<sup>1)</sup>, 安部 将大<sup>1)</sup>, 富高 遼河<sup>1)</sup>,  
楠 誌乃<sup>1)</sup>, 松本 菜那<sup>1)</sup>, 戸田 直紀<sup>1)</sup>, 藤本 知佐<sup>2)</sup>, 宇高 二良<sup>3)</sup>  
1) 阿南医療センター 耳鼻咽喉科・言語聴覚センター  
2) 徳島市民病院 耳鼻咽喉科  
3) 宇高耳鼻咽喉科医院

## ランチオンセミナー2 12:00～12:50

共催：第一薬品産業株式会社

### 小児気管支喘息への総合医学的対応

司会：三輪 正人（はりまざかクリニック）  
演者：久徳 重和（きゅうとく医院）

## 第2日目 2024年7月12日（金）

### （第2日目：第1会場）

#### パネルディスカッション 9:00～10:00

発達障害にみえる難聴児，難聴にみえる発達障害児

司会：田中 学（埼玉県立小児医療センター 総合診療科）

演者：田中 学<sup>1)</sup>，中村由紀子<sup>2)</sup>，益田 慎<sup>3)</sup>

1) 埼玉県立小児医療センター 総合診療科

2) 島田療育センター 医務部小児科

3) 県立広島病院 小児感覚器科

#### 教育講演2 10:10～11:10

##### 耳鼻科領域講習 小児科領域講習

イヤホン難聴・ヘッドホン難聴から子どもを守る

司会：小林 一女（昭和大学大学院保健医療学研究科 リハビリテーション分野）

演者：水足 邦雄（防衛医科大学校 耳鼻咽喉科学講座）

#### 共通講習（倫理） 11:20～12:20

##### 共通講習

診療現場で取り組む虐待予防 ～連携の『のりしろ』をひろげよう～

司会：平山 雅浩（三重大学大学院医学系研究科 小児科学）

演者：木下あゆみ（国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター）

#### ダイバーシティ推進委員会企画セミナー 13:30～14:30

働き方改革，みんなの疑問にお答えします

司会：片岡 祐子（岡山大学病院 聴覚支援センター）

吉川 衛（東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科）

女性医師からみた働き方改革とワークライフバランス

演者：任 智美（兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

男性医師からみた働き方改革とワークライフバランス

演者：野田 哲平（九州大学 耳鼻咽喉科）

弁護士から見た医師の働き方改革とワークライフバランスについて

演者：荒木 優子（荒川・荒木法律事務所）

## (第2日目：第2会場)

### 一般演題：口演

第14群 耳科4 9:00～9:40

座長：吉田 尚弘（自治医科大学附属さいたま医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科）  
角南貴司子（大阪公立大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉病態学・頭頸部外科学）

O-54 重症型サラセミアに伴った顔面骨肥厚により滲出性中耳炎をきたした1例

○金丸 綾佳<sup>1)</sup>, 井上 真規<sup>1)</sup>, 高田顕太郎<sup>2)</sup>, 小河原 昇<sup>3)</sup>

- 1) 神奈川県立こども医療センター
- 2) 横浜栄共済病院
- 3) 横浜医療福祉センター港南

O-55 外耳道に発生した Ewing 様肉腫の1症例

○栃木 康佑, 海邊 昭子, 穂吉 亮平, 田中 康広

獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科

O-56 耳鼻咽喉科受診を契機に脳脊髄液漏出症の診断に至った小児例の検討

○山崎 宗治, 川瀬 哲明, 太田 伸男

東北医科薬科大学

O-57 SFI メーターによる幼児の中耳動特性解析

○村越 道生<sup>1)</sup>, 杉本 寿史<sup>2)</sup>

- 1) 金沢大学理工研究域 フロンティア工学系
- 2) 金沢大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## 一般演題：口演

第 15 群 耳科 5

9:40 ~ 10:30

座長：林 達哉（旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

平海 晴一（天理よろづ相談所病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O-58 小児先天性真珠腫に対する手術成績

○大藪 芳之<sup>1)</sup>，太田 有美<sup>1)</sup>，佐藤 崇<sup>1)</sup>，鎌倉 武史<sup>1)</sup>，岡崎 鈴代<sup>2)</sup>，  
大崎 康宏<sup>3)</sup>，猪原 秀典<sup>1)</sup>

1) 大阪大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

2) 大阪母子医療センター 耳鼻咽喉科

3) 市立池田病院 耳鼻いんこう科

O-59 Subannular tube の有用性について

○奥中美恵子<sup>1)</sup>，渡部 舞子<sup>1)</sup>，任 智美<sup>2)</sup>

1) 明和病院 耳鼻咽喉科

2) 兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-60 小児滲出性中耳炎において Wideband tympanometry での聴力予測は可能か

○澤田 正一

さわだ耳鼻咽喉科・眼科

O-61 急性中耳炎を契機とする顔面神経完全麻痺に顔面神経減荷術を施行し早期に治癒を認めた  
1 症例

○上野 裕也<sup>1)</sup>，岡崎 鈴代<sup>1)</sup>，原田祥太郎<sup>1)</sup>，宮本 憲征<sup>1)</sup>，佐藤 崇<sup>2)</sup>

1) 大阪母子医療センター

2) 大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-62 急性中耳炎の臨床経過予測と治療方針策定における原因菌の早期同定の重要性に関する前  
向き研究

○河野 正充<sup>1)</sup>，上出 洋介<sup>2)</sup>，宇野 芳史<sup>3)</sup>，兼定 啓子<sup>4)</sup>，香山智佳子<sup>5)</sup>，  
工藤 典代<sup>1)</sup>，松原 茂規<sup>1)</sup>，澤田 正一<sup>1)</sup>，後藤友佳子<sup>1)</sup>，村上 大地<sup>1)</sup>，  
保富 宗城<sup>1)</sup>

1) 和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

2) かみで耳鼻咽喉科クリニック

3) 宇野耳鼻咽喉科クリニック

4) 耳鼻咽喉科ののほなクリニック

5) 耳鼻咽喉科形成美容外科香山医院

## 一般演題：口演

### 第 16 群 喉頭気管 1 10:30 ~ 11:10

座長：望月 博之（東海大学医学部総合診療学系 小児科学）  
金澤 丈治（自治医科大学 耳鼻咽喉科）

#### O-63 小児気管切開の術式による気管孔肉芽発生率に関する検討

○高田 菜月, 山田 南星  
岐阜県総合医療センター

#### O-64 声門下腔狭窄症に対する内視鏡治療

○津川 二郎  
愛仁会高槻病院 小児外科

#### O-65 吸入ステロイド療法が有効だった先天性声門下狭窄に後天性声門・声門下狭窄を合併した新生児

○松山 茉衣<sup>1)</sup>, 肥沼 悟郎<sup>1)</sup>, 守本 倫子<sup>2)</sup>  
1) 国立成育医療研究センター 呼吸器科  
2) 成育医療研究センター 耳鼻咽喉科

#### O-66 当科における若年型喉頭乳頭腫 6 症例の検討

○岡崎 鈴代, 原田祥太郎, 上野 裕也, 宮本 憲征  
大阪母子医療センター

## 一般演題：口演

### 第 17 群 喉頭気管 2 11:10 ~ 11:40

座長：肥沼 悟郎（国立成育医療研究センター 小児内科系専門診療部 呼吸器科）

#### O-67 乳児喉頭蓋嚢胞が疑われた 2 例

○有馬 涼太, 熊井 琢美, 高原 幹  
旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

#### O-68 当院で出生した先天性上気道閉塞症（CHAOS）13 例の検討

○守本 倫子, 鈴木 法臣, 山本 修子, 原 真理子, 北川 智介  
国立成育医療研究センター

O-69 運動誘発性喉頭閉塞症 7 症例の検討

○大谷真喜子, 河野 正充, 森田 洋平, 桑添 博紀, 木下 哲也, 村上 大地,  
保富 宗城  
和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## 一般演題：口演

第 18 群 先天性疾患 11:40 ~ 12:10

座長：川北 大介（名古屋市立大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

O-70 ダウン症児における咀嚼に関する検討

○松元聡一郎<sup>1)</sup>, 益田 慎<sup>2)</sup>, 畝 明日菜<sup>2)</sup>  
1) 県立広島病院 耳鼻咽喉科 頭頸部外科  
2) 県立広島病院 小児感覚器科

O-71 食物受容の臨界期を過ぎて経口摂取を開始した CHARGE 症候群 1 症例の摂食・嚥下指導の経過

○青木 俊仁<sup>1,2,3)</sup>, 浅岡 拓希<sup>2)</sup>, 島田 亜紀<sup>3,4)</sup>, 宇高 二良<sup>2,3)</sup>, 坂本 和也<sup>2,3)</sup>,  
伊藤 美幸<sup>2)</sup>, 重松 真紀<sup>2)</sup>, 坂本 幸<sup>3)</sup>, 宇高 良<sup>2)</sup>, 北村 嘉章<sup>3)</sup>  
1) 高知リハビリテーション専門職大学 言語聴覚学専攻  
2) 宇高耳鼻咽喉科医院  
3) 徳島大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室  
4) せきね耳鼻咽喉科医院

O-72 原発性線毛運動機能不全症（PCD）と診断された当科小児症例 5 例の検討

○有本友季子<sup>1)</sup>, 仲野 敦子<sup>1)</sup>, 外池百合恵<sup>1)</sup>, 亀田 茜<sup>1,2)</sup>, 竹内 万彦<sup>3)</sup>  
1) 千葉県こども病院 耳鼻咽喉科  
2) 千葉労災病院 耳鼻咽喉科  
3) 三重大学大学院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

## ランチオンセミナー 3 12:30 ~ 13:20

共催：ソニー株式会社

### 身近にひそむ！こどもの嗅覚障害

司会：坂本 達則（島根大学 耳鼻咽喉科）  
演者：森 恵莉（東京慈恵会医科大学）



## (第2日目：第3会場)

### 一般演題：口演

第19群 鼻副鼻腔 9:00～9:50

座長：近藤 康人（藤田医科大学ばんだね病院 小児科）  
北村 嘉章（徳島大学大学院医歯薬学研究部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野）

O-73 乳幼児への家庭での効果的な鼻吸引方法の検討

- 佐藤 千紗<sup>1)</sup>, 土屋 朱璃<sup>1)</sup>, 小森 学<sup>2)</sup>  
1) 聖マリアンナ医科大学 医学部4年  
2) 聖マリアンナ医科大学 耳鼻咽喉科

O-74 先天性両側鼻腔狭窄症で経過観察中に判明した頭蓋骨縫合早期癒合症

- 松尾 基視<sup>1)</sup>, 土橋 隆俊<sup>1)</sup>, 尾崎 桂子<sup>2)</sup>, 肥沼 悟郎<sup>3)</sup>, 坂本 好昭<sup>4)</sup>,  
鈴木 法臣<sup>5)</sup>, 守本 倫子<sup>5)</sup>  
1) 川崎市立川崎病院 小児科  
2) 国立病院機構埼玉病院 小児科  
3) 国立成育医療研究センター 呼吸器科  
4) 慶應義塾大学病院 形成外科  
5) 国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科

O-75 蝶形骨洞が未発育な幼児症例に対する経鼻頭蓋底手術の経験

- 阿久津 誠<sup>1)</sup>, 増山 由丹<sup>1)</sup>, 永島 祐美<sup>1)</sup>, 深美 悟<sup>1)</sup>, 田中 康広<sup>2)</sup>,  
春名 眞一<sup>1)</sup>  
1) 獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科  
2) 獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科

O-76 滲出性中耳炎症例に対する経鼻内視鏡アデノイド切除術

- 天津 久郎, 大野 峻  
多根総合病院

O-77 眼窩内合併症を伴う急性副鼻腔炎の7例

- 杉戸 亮介, 馬場信太郎, 吉富 愛, 笹川 順平  
東京都立小児総合医療センター

**ランチセミナー 4** 12:30 ~ 13:20 共催：BioMarin Pharmaceutical Japan 株式会社

**軟骨無形成症の管理と治療**

司会：守本 倫子（国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科）

**軟骨無形成症における最近の治療と耳鼻科的合併症**

演者：佐野伸一郎（静岡県立こども病院 糖尿病・代謝内科）

**睡眠時無呼吸を発症した軟骨無形成性症小児の原因部位の特定と Vosoritide 治療効果の判定  
— 流体力学的研究 —**

演者：岩崎 智慧（徳島大学大学院医歯薬学研究部 小児歯科学分野）

## (ポスター会場)

### 一般演題：ポスター発表

#### 第 P1 群 頸部

座長：藤本 保志（愛知医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）  
小川 武則（岐阜大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野）

- P-1 当科における小児誤嚥防止術の検討  
○松下安理華, 岡村 純, 伴 昭宏  
聖隷浜松病院 耳鼻咽喉科
- P-2 スピーチバルブ装着に難渋している両側声帯麻痺, 気管切開術後の一例  
○三國谷由貴  
八戸市立市民病院
- P-3 入院時緊急気道管理を要した小児巨大がま腫の一例  
○影山 桃子, 橋本亜矢子  
静岡県立こども病院
- P-4 頸部膿瘍と不全型川崎病との鑑別に苦慮した症例  
○丸山裕美子  
黒部市民病院 耳鼻いんこう科
- P-5 鼓室形成術後に生じた環軸椎回旋位固定の1例  
○井上 真規<sup>1)</sup>, 高田顕太郎<sup>1)</sup>, 金丸 綾佳<sup>1)</sup>, 小河原 昇<sup>2)</sup>  
1) 神奈川県立こども医療センター  
2) 横浜医療福祉センター港南

#### 第 P2 群 口腔その他

座長：楯谷 一郎（藤田医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）  
高林 哲司（福井大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

- P-6 RAMPA セラピーによる副鼻腔の容積変化  
○小嶋（岡井）有子<sup>1,2)</sup>, 仲田 拡人<sup>3)</sup>, 三谷 寧<sup>4)</sup>  
1) こどもと女性の歯科クリニック  
2) 日本大学松戸 歯学部  
3) ホロン鳥居坂クリニック  
4) 吉祥寺こども診療室

- P-7 診断・治療に難渋した呼吸障害を認めた先天性口腔内癒着の一例  
○今井 直子, 安達のどか, 浅沼 聡  
埼玉県立小児医療センター
- P-8 アデノイド切除扁桃摘出後にポリソムノグラフィーを行った症例の検討  
○本村知華子<sup>1)</sup>, 押川 千恵<sup>2)</sup>  
1) 国立病院機構福岡病院 小児科  
2) 国立病院機構福岡病院 耳鼻咽喉科
- P-9 徳島県における認定学校医研修会～医師会と教育委員会の連携と養護教諭参加型健康教育の取り組みについて  
○島田 亜紀<sup>1,2)</sup>, 宇高 二良<sup>3)</sup>, 近藤 英司<sup>1)</sup>, 庄野 仁志<sup>1)</sup>, 坂本 幸<sup>1)</sup>,  
北村 嘉章<sup>1)</sup>  
1) 徳島大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科  
2) せきね耳鼻咽喉科医院  
3) 宇高耳鼻咽喉科医院

### 第 P3 群 耳科

座長：岡野 高之（藤田医科大学ばんだね病院）  
吉田 忠雄（名古屋大学 耳鼻咽喉科）

- P-10 生活習慣改善指導を行った小児前庭性片頭痛の1例  
○大野 峻, 衣笠 竜成, 平山 靖子, 天津 久郎  
多根総合病院 耳鼻咽喉科
- P-11 学童期一側性難聴児の補聴器試聴時の雑音下語音検査の設定について  
○金沢 弘美, 吉田 尚弘  
自治医科大学附属さいたま医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- P-12 反復性外耳道炎を呈した骨部外耳道嚢胞の1例  
○増山 由丹<sup>1)</sup>, 深美 悟<sup>1)</sup>, 阿久津 誠<sup>1)</sup>, 永島 祐美<sup>1)</sup>, 滝瀬由吏江<sup>1)</sup>,  
春名 眞一<sup>1)</sup>, 栃木 康佑<sup>2)</sup>, 穂吉 亮平<sup>2)</sup>, 田中 康広<sup>2)</sup>  
1) 獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科  
2) 獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- P-13 先天性外耳道閉鎖症に合併した外耳道真珠腫の1例  
○藤田 尚晃, 濱本 真一, 木下 将, 假谷 伸, 原 浩貴  
川崎医科大学

P-14 人工内耳埋め込み術をおこなった CAPOS 症候群の 1 例

○伊藤 広明<sup>1)</sup>, 小林 泰輔<sup>2)</sup>, 土居 奈央<sup>3)</sup>, 弘瀬かほり<sup>1)</sup>, 兵頭 政光<sup>1)</sup>

- 1) 高知大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 2) 鷹の子病院 耳鼻咽喉科 中耳手術センター
- 3) 高知大学医学部付属病院 リハビリテーション部

第 P4 群 聴覚

座長：内田 育恵（愛知医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

山本 典生（神戸市立医療センター中央市民病院 耳鼻咽喉科）

P-15 常染色体顕性遺伝を呈した GJB2 遺伝子変異による症候群性難聴の 1 家系

○橋本 孝佑<sup>1)</sup>, 阪本 浩一<sup>1)</sup>, 小野 智愛<sup>2)</sup>, 三輪 徹<sup>1)</sup>, 角南貴司子<sup>1)</sup>

- 1) 大阪公立大学 耳鼻咽喉病態学
- 2) 大阪公立大学医学部附属病院

P-16 当科における小児機能性難聴の臨床的検討

○海邊 昭子, 栃木 康佑, 穂吉 亮平, 田中 康広

獨協医科大学埼玉医療センター

P-17 乳幼児健診に他覚的聴力検査および耳鼻科医の診察を導入することの効果

○小路永聡美<sup>1)</sup>, 吉田 晴郎<sup>2)</sup>, 熊井 良彦<sup>1)</sup>

- 1) 長崎大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 2) 独立行政法人国立病院機構長崎医療センター 耳鼻咽喉科

P-18 「よりよいコミュニケーションのための聞こえのワークブック」使用前後に実施したアンケート結果の報告

○福井 恵子<sup>1,2)</sup>, 野田 哲平<sup>2)</sup>, 南 修司郎<sup>3)</sup>, 東野 好恵<sup>2)</sup>, 中川 尚志<sup>2)</sup>

- 1) 福岡国際医療福祉大学
- 2) 九州大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- 3) 東京医療センター

P-19 聴覚情報処理障害が疑われた症例に対する補聴援助システムの適応

○八田 徳高

川崎医療福祉大学

# 謝 辞

この度は学会開催するにあたり、多くの方々のご支援・ご協力を賜りました。  
心より厚く御礼申し上げます。

第 19 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会  
会 長 竹内 万彦

## 【共催】

JCR ファーマ株式会社  
ソニー株式会社  
第一薬品産業株式会社  
BioMarin Pharmaceutical Japan 株式会社

## 【機器展示】

ウェルチ・アレン・ジャパン株式会社  
株式会社三和製作所  
シースター株式会社  
セオリア ファーマ株式会社  
泉工医科工業株式会社  
ソニー株式会社  
ダイアテックジャパン株式会社  
永島医科器械株式会社  
ニスコ株式会社  
名優株式会社

## 【書籍展示】

有限会社ワニコ書店

## 【広告】

サノフィ株式会社  
株式会社シノテスト  
株式会社日本コクレア  
株式会社八神製作所  
理研産業株式会社

(五十音順, 敬称略)  
令和 6 年 5 月 27 日現在

# サイトメガロウイルス PCR 受託検査 ( 新生児ろ紙尿 )

自費  
検査

貴施設出生児の先天性CMV感染  
スクリーニング検査として

## 《製品情報》

本品のご購入で、  
ろ紙尿中のCMV検出検査を  
依頼できます



検査費・郵送料は  
製品価格に含まれます



## 《検査要項》

保険適用外検査です。研究目的などで測定するものであり、診断には使用できません。

検査項目	ろ紙尿中CMV検出検査
検体	ろ紙尿 (生後3週間以内に採取) 専用ろ紙尿採取セットを用いて、 適切に採取してください。
保存	室温
所要日数	弊社到着後1~7日*
検査方法	PCR法

\*報告書の郵送提供をご希望の場合は、結果がお手元に届くまでさらに数日必要です。特に、離島/遠隔地へは郵送に時間がかかりますので、ご了承ください。

《問い合わせ先》



株式会社 シンテストサイエンス・ラボ

TEL 042-718-3027

✉ ssl@ssl-inc.co.jp

第2版：2024年3月



すべての人の健康のために  
地域社会とつながり、**予防・医療・介護**のサービスを通じて「人」を支える

株式会社 八神製作所

-Human Care Company-

YAGAMI 〒460-8318 愛知県名古屋市中区千代田二丁目16番30号 TEL. 052-251-6671 (代) [www.yagami.co.jp](http://www.yagami.co.jp)



# 理研産業補聴器センターは 72年の経験と実績の専門店です。

## 補聴器のリケンとは、ここが違います。

補聴器選びは、「どの補聴器が良いか」よりも、「どの補聴器がその人にいちばん合うか」が、大切であると考えます。だからこそ、お客さまお一人おひとりのお困り、お悩みを詳しくお聞きし、お客さまの聞こえ具合に合わせて、最適な補聴器をお勧めしています。

お客さまの聞こえのお悩みを解決し、大切な人の言葉がきちんとお耳に届くよう、コミュニケーションのお手伝いをしていきたい……これが私たちの使命です。



## 補聴器のリケンは全国に123店<sup>※1</sup>

### 理研産業補聴器センターグループ

名古屋本店 (052)261-1313 (愛知県 35店)	金沢支店 (076)262-2531 (石川県 8店)
岐阜支店 (058)277-5818 (岐阜県 12店)	富山支店 (076)445-4660 (富山県 6店)
津支店 (059)228-3117 (三重県 8店)	福井支店 (0776)22-4754 (福井県 3店)
静岡支店 (054)246-2311 (静岡県 17店)	その他百貨店 3店、グループ企業 関東・関西地区 31店

認定補聴器技能者 240名<sup>※2</sup>  
(令和5年8月現在)

認定補聴器専門店 103店舗<sup>※2</sup>  
(令和5年8月現在)

※1 令和5年10月現在、チェーン店等を含みます。 ※2 チェーン店等を含みます。



補聴器  
のリケン

72年の経験と実績 補聴器の相談は安心の証の認定補聴器専門店へ

# 理研産業補聴器センター



補聴器センター本部 〒460-0011 名古屋市中区大須4-10-20 電話 (052) 261-3511 FAX (052) 263-6000

ホームページはこちら





●

# We chase the *miracles* of science to improve people's lives

私たちは人々の暮らしをより良くするため、科学のもたらす奇跡を追求します。

●

サノフィ株式会社

〒163-1488 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 東京オペラシティタワー

[www.sanofi.co.jp](http://www.sanofi.co.jp)

sanofi



# Hear now. And always

コクレアは、人々が何を必要としているかを考えて技術革新に努めています。それは、グレアム・クラーク教授が自身の父親が難聴で苦勞する姿をきっかけに、世界初のマルチチャンネル人工内耳の開発を始めた時から受け継がれています。

そのため、私たちの製品・サービス・サポートは常に進化・向上し続けています。コクレアは人工聴覚器のリーディングカンパニーとして、より良い聴こえと革新的な最先端技術を提供するために最大限の企業努力を図って参ります。

[www.cochlear.com](http://www.cochlear.com)

難聴の治療については、医療従事者にご相談ください。聴こえや結果は着用者によって異なりますので、医療従事者が着用結果に影響を及ぼす可能性のある要因についてアドバイスします。使用については必ず取扱説明書をお読みください。国によっては販売されていない製品があります。お近くのコクレアの担当者に連絡して製品情報を確認してください。Cochlear、コクレア、「Hear now. And always」、楕円形のロゴ、および、®または™の記号の付されたマークは、別段の記載がない限り、Cochlear Limitedの商標または登録商標です。©Cochlear Limited 2020. Japanese translation of D1772999 V1 2020-08



**Cochlear®**  
Hear now. And always



Japan Society for Pediatric ORL